

「二十歳の意見」



成人式実行委員
中嶋 彩葉さん

私は高校卒業後、大学進学のため上京し、はじめて故郷を離れました。そこで、仲間とともに勉学に励み、様々なことに挑戦しています。その中でも一番自分を成長させたことは、ボランティアでの経験です。毎年夏休みに東日本大震災の被災地である岩手県の沿岸地域の小学校を訪れ、子ども

たちや地域の方々と交流しています。8年経った今もまだまだ復興途中である現地で、地元を心から大切に想う子どもたちや地域の方々に会いました。これらの出会いや東京での生活を通して、改めて故郷の良さや魅力に気づかされました。優しく見守ってくれた地域の方々、保育園からずっと一緒に過ごしてきた21人の幼馴染みの仲間、愛を持って教え導いてくれた先生方、そして、何よりもどんな時も温かく支えてくれた家族。これらの人たちの支えのおかげでここまで成長できたのだと存在の大きさを今強く実感しています。そして、「ありがとう」という感謝の気持ちで胸がいっぱいです。これからは私が恩返ししていく番です。安中市で生まれ育った誇り、そして成人としての決意を心に刻み、一日一日を大切に、夢に向かって自分らしく自分の人生を邁進していきたいと思っています。



成人式実行委員
上原 鈴香さん

本日、このように成人式を迎えることが出来たのは、育ててくれた家族、友人、恩師、地域の方々のおかげです。無事に成人を迎えられることに感謝したいと思います。

2019年が幕を開け、平成の終わりとともに新たな時代が始まろうとしています。成人するにあたって、大人とはど

のようなものであるか考える機会が増えました。ですが、どのような姿が大人なのか、まだ正解は見つかっていません。きっとすぐに大人になれる人などいません。これからの人生で様々な経験、失敗を繰り返して少しずつ成長していけるのだと私は思います。生涯挑戦し学ぶ姿勢を忘れずいれば、将来に人生を振り返った時に、その答えが見つかるのではないのでしょうか。

現在私は短期大学に通い、幼い頃からの夢である保育教諭を目指して勉学に励んでおります。授業や実習を通して、社会人としての責任感や厳しさを学び、様々な不安や葛藤に負けそうになることもありました。ですがその気持ち以上に、やりがい、喜びを感じられる経験となりました。4月からは、この安中市で働くことが出来る事に、誇り、責任感を持ち、育ててくれた安中市に恩返しをしたいと思います。

新成人の私たちの中には、すでに働いている人、学校に通っている人など様々な道歩んでいる人がいます。未熟な私たちですが、これまで支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れず、これからは私たちが支えられるように、日々精進していきます。



萩原 大地さん



石井 久允さん



碓井 里奈さん



鈴木 倫太郎さん